

茨城県の経済現況 (2022年4月)

茨城県全体

景気は、持ち直しの動きがみられるものの、感染症の拡大によりサービス消費等一部で弱さがみられる。先行きは、経済活動の正常化が続くことで持ち直していくことが期待される。ただし、感染症拡大が与える影響や世界情勢悪化に伴うさらなる仕入価格の上昇、供給制約の長期化等による下振れリスクに注意。企業等の景況感、製造業は「悪化」超に転化、非製造業は「悪化」超幅が拡大している。

前月からの変化



個人消費

全体としては持ち直しつつあるものの、感染拡大の影響によりサービス消費は弱含んでいる。



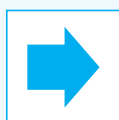
公共投資

弱い動きとなっている。



住宅投資

持ち直している。



雇用・所得情勢

労働需給・所得ともに持ち直しつつある。



設備投資

前年から横ばいとなっている。

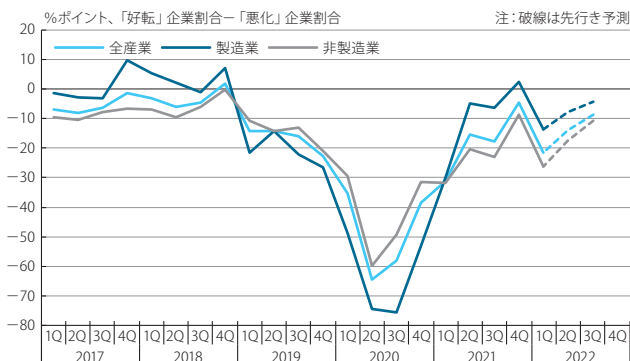


企業の生産活動

基調としては持ち直している。

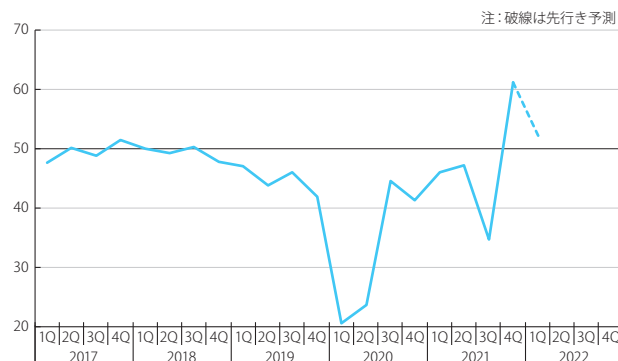


自社業況判断DI



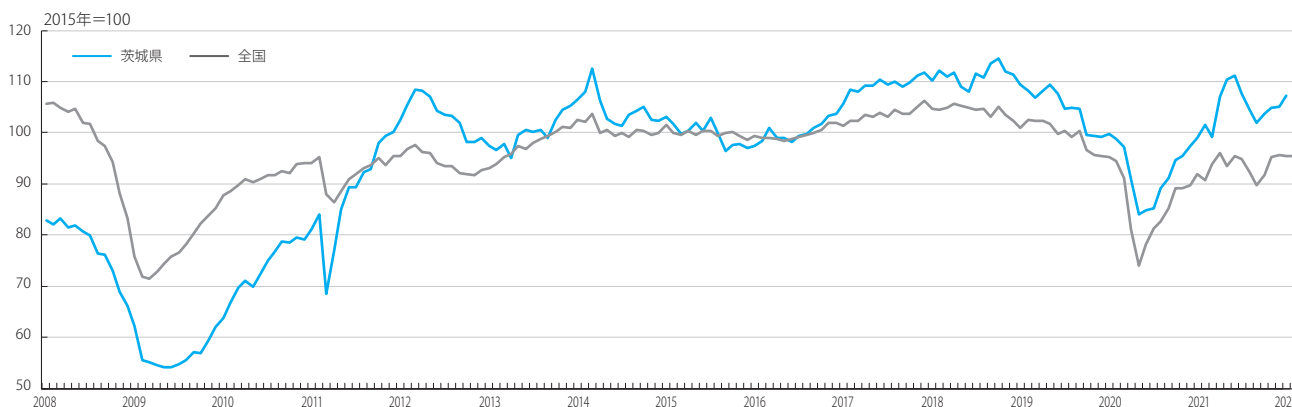
出所：筑波総研(株) 茨城県内企業経営動向調査

茨城県景気ウォッチャー調査



出所：茨城県

景気動向指数 (CI、一致指数)



出所：内閣府、茨城県